

保護者様

東京都立西高等学校

厚生部

学校において予防すべき感染症について（お願い）

寒さが一段と厳しくなり、インフルエンザや感染性胃腸炎などで体調を崩す生徒が増えてきました。体調が悪い時には、無理をして登校させず、家庭で様子を見るようお願いします。また、医療機関などで「インフルエンザ」「感染性胃腸炎」「流行性嘔吐下痢症」などと診断された場合には、登校する際に、別紙の『学校において予防すべき感染症の届出（登校許可証明書）』の提出をお願いします。

ともに学ぶクラスメートのため、流行を防ぐ『配慮』と『思いやり』をお願いします。



【インフルエンザ】

「急な発熱」「関節痛」「筋肉痛」「倦怠感」「全身の悪寒」「頭痛」などの症状があるようなら、インフルエンザの可能性がります。

【感染性胃腸炎について】

感染性胃腸炎とは、主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには、「ノロウイルス」、「ロタウイルス」、「サポウイルス」、「アデノウイルス」などがあり、主な症状は、腹痛・下痢・嘔吐・発熱などです。これらの胃腸炎は、特別な治療法がないことから、ウイルス検査を行わず、流行状況や症状を診て「感染性胃腸炎」や「流行性嘔吐下痢症」と診断され、「その他の伝染病」に該当します。

不明な点がございましたら、保健室までご連絡ください。